

令和3年度豊山町地域包括支援センター事業重点項目(案)

地域介護予防活動支援事業

【ヨガ、エアロビ教室】

・65～74歳の女性向けに運動機能維持を目的とした教室を新たに開始します。半年間で全12回の教室を開催し、その後は、参加者による自主グループ化につなげていきます。

生活支援体制整備事業

【ウォーキングマップの作成】

・高齢者の介護予防を図るため、コロナ禍においても高齢者が継続して運動に取り組めるよう、習慣化しやすいウォーキングを促す媒体として、ウォーキングマップの作成を行います。

・ウォーキングマップの作成は、コースやマップに掲載する町内の名所や文化財等を住民の代表者ととともに検討を行います。

(ウォーキングマップ掲載内容)

- ・散歩スポットや文化財を巡るウォーキングコース
- ・季節ごとの名所や休憩スポット等の場所や写真
- ・文化財・お地蔵様の写真・場所・説明

健康長寿大学

【健康長寿大学の開校】

・65～74歳の方を対象に、積極的に健康管理、社会参加を促進する複合的な介護予防プログラムを提供し、健康寿命の延伸を目指します。プログラム内容としては、運動、栄養、認知症等に関して全15回の内容を予定しています。

フレイル予防事業

・後期高齢者（75歳以上）を対象に重点的なフレイル予防・改善を図ります。

①フレイルチェック調査（生活状況、見守りの必要性の調査も含め）を実施

- ②返信者にはフレイルチェック結果を送信
- ③フレイル該当者には保健師等の訪問により個別支援を実施
- ④フレイル予防を普及するため、体力測定会等のイベントを実施

成年後見制度利用促進

・認知症や知的障がい、精神障がいなどのため判断能力が不十分な人の財産や権利を護り支援するための制度である成年後見制度を適切に利用できるように、成年後見センターを設置します。

・成年後見センターは、成年後見制度の普及啓発、申立て等に関する相談対応、後見人への支援、保健、医療、福祉だけでなく司法等を含めたネットワーク作り等を行います。

・成年後見センターの運営は豊山町社会福祉協議会へ委託予定です。